

## 北海道新型コロナウイルス感染症対策本部 第14回本部会議 記録

日 時／令和2年5月25日（月）

20：00～20：15

場 所／本庁舎3階 テレビ会議室

### 【副本部長（中野副知事）】

それではただいまから、北海道新型コロナウイルス感染症対策本部第14回本部会議を開催いたします。

まず、状況報告につきまして、保健福祉部長からお願いいたします。

### 【三瓶保健福祉部長】

新型コロナウイルス感染症に関しまして、私のほうから状況報告を申し上げます。まず、資料1をご覧ください。まず初めに、1の（1）「道内の発生状況及び検査の状況」について、8ページ以降が前回の本部会議以降の新たな事例になります。道内において5月22日以降、本日17時現在までに、新たに32例の新型コロナウイルス感染症が確認され、これまでの累計で1056例が発生している状況となっております。また、「検査及び患者の状況」については、9ページの欄外になりますが、札幌市等の検査分を含め、本日時点で1万2496名の検査を実施しております。陽性累計は1056名。このうち、陰性確認済みの方は736名、お亡くなりになられた方が83名で、現在の患者数は237名となっております。同じく「宿泊療養施設入所者数」についてですが、本日16時30分現在で、東横イン札幌すすきの南、リッチモンドホテル札幌駅前、アパホテル&リゾート札幌を合わせて、総入所者数は12名となっております。

続きまして、資料の1ページにお戻りください。1の（2）「国内の発生状況」をご覧ください。下線を引いている部分が更新した箇所でございます。5月24日0時までに確認されている感染者は1万6550例で、入院治療等を要する方が2287名、お亡くなりになられた方が820名となっております。続いて同じく1ページの2「国などの対応」については、主なものをご説明しますと、3ページの（59）ですが、本日、政府対策本部が開催され、全ての都道府県が緊急事態措置を実施すべき区域に該当しないこととなったとして、緊急事態措置が解除されました。

次に4ページの3「道の対応」については、7ページの（54）から（56）ですが、5月21日、道立施設の再開に向けた感染防止対策の指針を策定しました。また、5月22日、北海道における緊急事態措置を改訂し、5月25日以降の休業要請対象施設の一部を解除することとし、また宿泊療養施設、アパホテル&リゾートの一部を、新型インフルエンザ等対策特別措置法に基づきます臨時の医療施設として位置付けました。

次に資料2-1に基づき、感染拡大防止に向けた北海道の取り組みについて説明いたします。本日、政府対策本部において緊急事態宣言が解除されたことを踏まえ、当面5月31日までの取り組みについてお示ししているものです。1ページ目をご覧ください。実施

内容についてですが、緊急事態宣言の解除を受け、これまで実施してきた緊急事態措置は解除いたします。しかしながら、道内では昨日も2桁の新規感染者が発生しているとともに、感染経路不明な新規患者数が引き続き一定数確認されるなど、厳しい状況は変わっておらず、外出自粛の要請、札幌市との往来自粛、休業要請等については、5月31日まで継続してご協力をお願いすることといたしました。2ページでは、これまでに実施してきた外出自粛について、道民の皆さまに対し、接触機会の軽減に向け、引き続き不要不急の外出自粛をお願いするとともに、特に新規感染者の発生が多い石狩振興局管内においては、健康の維持増進、生活の維持に必要な場合を除きまして、外出自粛を強く要請するものでございます。3ページ以降については、施設の使用停止、イベントの開催停止、自粛や、新しい生活様式の実践などについて、これまでの取り組みを5月31日までの間、引き続きお願いしたいと考えてございます。

引き続き、本庁各部、振興局、道民の皆さまや事業者の皆さまにおかれましては、ご理解とご協力をお願いいたします。

私からは以上でございます。

#### 【副本部長（中野副知事）】

続きまして、各部などから報告をお願いいたします。まず、経済部長からお願いいたします。

#### 【山岡経済部長】

まず、資料3でございますが、道民の方々向けのPRについて、「新北海道スタイル」のシンボルマークを作成いたしましたので、ご紹介します。こちらにフリップもご用意しておりますが、シンボルマークのデザインは、道立の高等技術専門学院、愛称名は「MONOテク」でございますが、デザイン関係の科目がある札幌および旭川の指導員や生徒から提案を募集し、このたび、MONOテク札幌電子印刷課の内田指導員の作品を採用させていただきました。

このデザインは、「新北海道スタイル安心宣言」における、事業者の皆さまに取り組んでいただきたい七つのポイントについて、7本の線で表し、北海道のイメージを表現したものです。今後は、このスタイルのシンボルマークとして活用しまして、「新北海道スタイル」の普及啓発に努めてまいりたいと考えております。

道民の皆さまへの「新北海道スタイル」の普及啓発については、本日の新聞広告のほか、テレビコマーシャルや動画配信も検討しており、準備が整ったものから順次実行し、事業者の皆さまと道民の皆さま双方が「新北海道スタイル」を積極的に実践していただけるよう、取り組みを進めていくこととしております。

また、資料はございませんが、先般知事から記者会見でコメントいただいた「新北海道スタイル」を、道民運動として取り組みの輪を広げていくための取り組みですが、明日26日の16時30分から、市町村、経済団体の代表者の方とオンラインでキックオフミーティングを開催することとしておりますので、報告します。内容としては、道から「新北海道スタイル」の考え方や取り組みのポイントを説明し、各団体の皆さまからは、取り組みの方向性に関するご意見ですとか、ご提案などをお話いただくなど、新しい社会の構

築に向けた取り組みの具体化につなげていきたいと考えております。

各振興局におかれましても、今後、道民運動「新北海道スタイル」の地域における展開、積極的にお力添え、ご参画をいただけるように、私どもも周知いたしますが、よろしくお願ひしたいと考えております。

以上です。

#### 【副本部長（中野副知事）】

そのほか、何かご発言はありますでしょうか。では、総務部長からお願いします。

#### 【平野総務部長】

資料はございません。本日、先ほど、建設部職員が新型コロナウイルスに感染したことが確認されましたので、報告をいたします。

当該職員は、道内1051例目の濃厚接触者の方でございます。当該職員は、窓口対応のない、道民の皆さまと接触する機会が少ない職務に従事しております。職員の執務室、関係するトイレやエレベーターなどについては、すでに消毒を行っております。また、職員の在籍する職場内の濃厚接触者と想定される職員については、本日から自宅待機を行っております。

各部、各振興局においては、あらためて職員に対して感染予防対策の徹底について指導するとともに、体調不良の場合は自宅待機するなど、徹底してください。

なお、この件については、後ほど報道へのブリーフィングを行います。

以上でございます。

#### 【副本部長（中野副知事）】

そのほか、何かご発言などありますでしょうか。よろしいですか。それでは、今後の対応などにつきまして、本部長からお願いいたします。

#### 【本部長（知事）】

まず、道内におきまして、新型コロナウイルスの感染によりまして、昨日2名の方、本日2名の方がお亡くなりになりました。お亡くなりになった方に哀悼の意を表しますとともに、ご遺族の方々に心からお悔やみを申し上げます。

先ほど、保健福祉部長から報告がありましたように、本日、国の新型コロナウイルス感染症対策本部において、緊急事態宣言が解除されることが決定いたしました。これまで感染拡大防止に向けて取り組んでいただきまいました道民、事業者の皆さま、医療関係者の方々、市町村、そして全ての皆さま方にご理解、ご協力をいただいたことに、あらためて心から感謝を申し上げたいと思います。

一方で足元の感染状況でございますけれども、先ほど説明があつたとおり、決して楽観視できるものではありません。昨日も2桁の新規感染者が発生しているという状況でありまして、いわば条件付きの解除という状況でございます。緊急事態宣言が解除されても、言うまでもないことですが、新型コロナウイルスがゼロになるというわけでは当然ないわけでありまして。見えない感染の広がりについても、常に念頭に置いていかなければなりま

せん。第2波を確実に克服するためには、感染を抑え込み、引き続き全力で取り組んでいく必要があるわけであります。このため、緊急事態宣言は解除されたわけでありますが、道民の皆さまや事業者の方々にご協力をいただいております外出自粛の要請、札幌市との往来自粛、休業要請等については、5月31日曜日まで継続してご協力をお願いすることといたしました。

道民、そして事業者の皆さまには大変なご苦勞をお掛けするわけですが、厳しい状況について、あらためてご理解いただきますよう、道庁を挙げてサポートしていただくようお願いいたします。

また、本日から休業要請が一部解除されているところであります。この措置に当たっては、先ほどロゴの話もありましたけれども、「新北海道スタイル」を実践する準備が整ったところから、慎重に慎重を重ねて営業再開ということをお願いしております。また、道民の皆さまには、施設がこうした対策を行っているのかを確認していただいた上で、ご利用いただくことをお願いしているところです。各部および振興局においては、こうした取り組みの重要性について、あらゆる機会を捉えて、引き続き周知徹底をお願いしたいと思っております。

なお、6月1日以降の対応についてであります。早急に整理していく必要がございます。道内の感染状況、国の動きなどを見極めながら、外出自粛、休業要請等の考え方について、今週中に取りまとめるよう指示いたします。

先ほど総務部長からは、職員の感染について報告がありました。引き続き職場内における感染拡大防止に徹底して取り組んでいただきたいと思います。

最後になりますが、緊急事態宣言、解除されたわけですが、ここであらためて気をしっかりと引き締めて対策に取り組んでいくことが必要であります。職員の皆さんは第1波から長期間にわたりまして感染症対策に取り組んでいただいているわけですが、そういった状況にあることを念頭に置いていただき、この危機の克服に向けて一丸となって取り組みを進めていただきたいと思います。

私からは以上です。

#### **【副本部長（中野副知事）】**

それでは以上をもちまして、第14回本部会議を終了いたします。